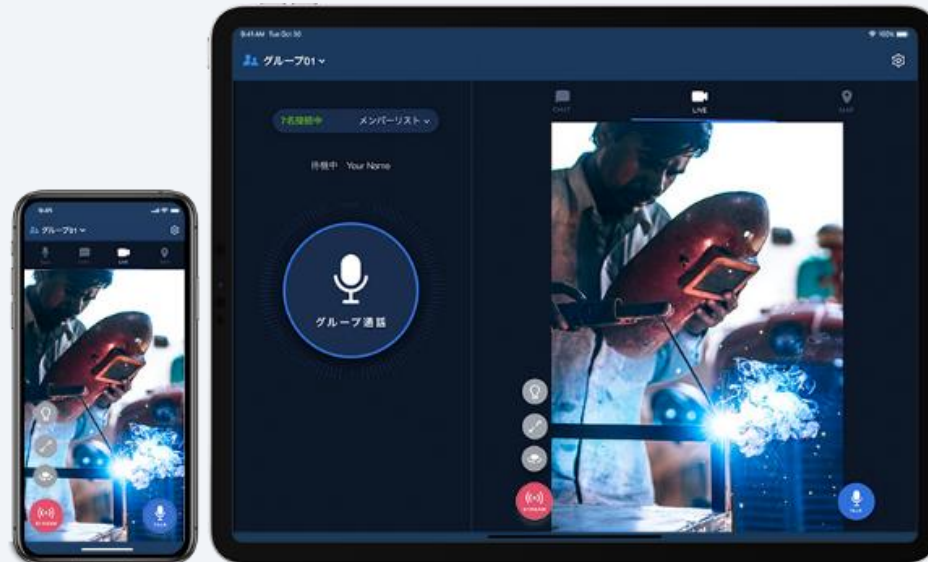




デスクレスワーカーをつなげる  
ライブコミュニケーションプラットフォーム

# Buddycom事例集



I N D E X

1. [小売・飲食の事例](#)
2. [介護・医療の事例](#)
3. [建設・土木の事例](#)
4. [鉄道・航空・運輸の事例](#)
5. [工場の事例](#)
6. [自治体の事例](#)
7. [SMBの事例](#)
8. [Buddycomの基本機能](#)
9. [無料トライアルで実際に使ってみよう](#)
10. [会社概要](#)

# 小売・飲食の導入事例

TARGET

## 小売

CASE STUDY

### イオンリテール株式会社様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article05.html>



導入前の課題

- ・在庫確認や不明点を確認する際、電話だと相手が応答できない場合、確認まで時間がかかる
- ・電話ではスマホを操作する必要があり、接客中に電話をかける行為を行うことはできない

導入後の効果

- < 効率化 > 1対複数に一齐に連絡できるため、情報共有や問合せへのレスポンス速度が向上
- < 定着率向上 > 常に誰かと会話ができることでスタッフに疎外感を感じさせずスタッフの定着に繋がった
- < 操作性 > 操作が簡単のため幅広い年齢層のスタッフがすぐに使いこなせる

構成

端末:スマートフォン

通信:SIM

周辺機器:MKI-P1S1+MKI-E1



MKI-P1S1 + MKI-E1

利用シーン

双方通話で相手の終話を待たずスムーズに情報共有  
相手が話し中でも自身も発話出来るため、その場ですぐに聞き返したり、  
緊急の連絡を即座に共有することが可能。

こんな機能が  
お役に立ちます！

## TARGET

小売

## CASE STUDY

株式会社島忠様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article12.html>



## 導入前の課題

- ・部門によってはPHSと専用インカムの2台持ちをしなくてはならなかった
- ・インカムは故障が多く、修理中は使用できない点や修理コストが悩みの種だった

## 導入後の効果

- <情報共有> スマホに内線機能とインカム機能を集約し、インカムがなかった部門との連絡も可能に
- <広範囲連絡> 店外からでも店内の会話を聞けるため、どこでも状況把握と指示出しができる
- <スマート管理> 全店舗のアカウントを管理画面で一元管理が可能で異動の際のアカウント管理も簡単

## 構成

端末: スマートフォン

通信: SIM

周辺機器: PTTボタン付き有線イヤホンマイク



## 利用シーン

レジ応援やお客様対応時に活用

混雑時のレジ応援を一斉連絡で要請することで手の空いているスタッフが即座に応援に。

在庫確認も店頭⇄バックヤード間ですぐに連絡が取れるためお客様を待たせずに対応可能

TARGET

小売

CASE STUDY

関東の中古買取・販売店様



導入前の課題

- ・中古買取査定時、複数メンバー間でリアルタイムにコミュニケーションをとる必要があった
- ・店舗外のマネージャーにも確認を取る場合があり、どこにいても簡単に通話できる環境が必要だった

導入後の効果

- <リアルタイム性> 店舗内のメンバーとリアルタイムに会話ができるように
- <広範囲の通信> 店舗の外にいても店舗の中とコミュニケーションが取れるように
- <ICT化> 音声テキスト化機能により、トラブル時に査定経緯などを確認できるように

利用シーン

音声テキスト化機能で発話内容を視覚的に確認  
Buddycom上で話した内容が自動でテキスト化されるため、トラブル発生時などで履歴を確認する必要がある際、発話内容を視覚的に確認できる

こんな機能が  
お役に立ちます！

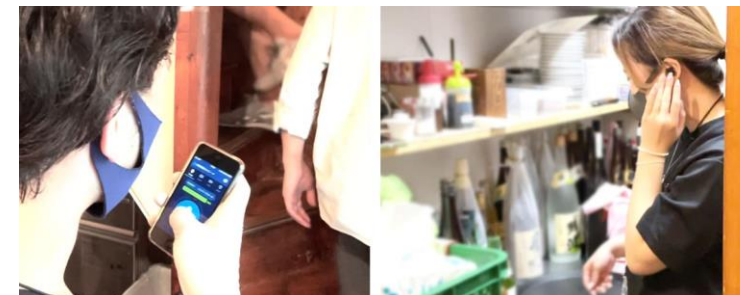
## TARGET

## 飲食

## CASE STUDY

## 黒鷄ファニー様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article21.html>



## 導入前の課題

- ・スマホでオーダーを受ける仕組みを導入しコミュニケーションの機能も1台で実現したかった。
- ・1階と2階があり、トランシーバーでは電波が届かなかった

## 導入後の効果

- < **機器集約** > オーダーを受けるスマホにコミュニケーション機能も集約することができた
- < **リアルタイム性** > 全員に一斉に情報共有できるため品切れ情報等の共有漏れがなくなった
- < **スタッフ連携** > インターネット通信を利用するため別フロアのスタッフとも連絡できるように

## 構成

端末: iPhone

通信: Wi-Fi

周辺機器: 市販のイヤホンマイク等を使用 ※当社推奨品以外をご使用する場合、お客様ご自身での検証をお願い致します。

## 利用シーン

Face to Talk機能でキッチンスタッフはハンズフリー通話  
画面に顔を向けるだけで発話ができるため、調理中など両手がふさがっている状態でもハンズフリーで情報共有が可能。

こんな機能が  
お役に立ちます!

TARGET

飲食

CASE STUDY

関西の飲食店様



導入前の課題

- ・電話では1対1の会話しかできず、接客中に使うこともできなかった
- ・店外のお客様呼び込み担当と店舗内との会話が必要だったがランシーバーの電波が届かなかった

導入後の効果

- < 広範囲の会話① > 店の外と中のスタッフ同士のコミュニケーションを実現
- < 広範囲の会話② > 遠隔地にいる店長やオーナーも店舗の会話に参加できるように
- < リアルタイム性 > 簡単に、かつ、店舗の全メンバーと簡単に会話ができるように

利用シーン

店外から店舗への指示だし  
離れているメンバーでも簡単に会話に参加でき、店の外から店の中で指示することができるように。



# 介護・医療の導入事例

### TARGET

## 介護

### CASE STUDY

## 株式会社ツクイ様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article20.html>

### 導入前の課題

- ・PHSや内線での1対1形式の連絡や集合形式での情報共有が非効率的だった
- ・一斉の情報共有ができず、ケアに関する大事な情報の周知にバラつきがあった
- ・介護システム導入に伴いiPhoneを導入したため有効活用の方法を模索していた

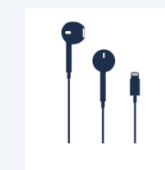
### 導入後の効果

- <情報共有> 申し送りを文字だけでなく音声でも行うことにより細かいニュアンスも伝わるようになった
- <定着率向上> 常に誰かと会話ができることでスタッフに疎外感を感じさせずスタッフの定着に繋がった
- <操作性> 操作が簡単のため10分ほどのレクチャーで幅広い年齢層のスタッフが使いこなせる



### 構成

端末:iPhone  
通信:Wi-Fi  
周辺機器:iPhone純正イヤホン(EarPods)



### 利用シーン

#### 居住系介護施設内でのリアルタイム情報共有

ナースから介護スタッフへの入浴前などの再検査連絡やレストランから介護スタッフへの移動介助の連絡等、連絡の即時性が求められる場面で活用

こんな機能が  
お役に立ちます！



### TARGET

## 介護

### CASE STUDY

## 訪問介護事業者様

### 導入前の課題

- ・離れた現場で、1人で対応する為すぐやり取りできるツールが必要だった
- ・慣れてない職員は何かあっても状況をうまく伝えられないことがあった
- ・困ったときにすぐ連絡できる手段がないことが職員の心理的負担に繋がっていた

### 導入後の効果

- < 効率化 > エリアの制限なく遠方の職員ともリアルタイムな情報共有が可能
- < リアルタイム性 > 言葉で伝えにくい状況も映像共有機能により視覚的に共有可能
- < 負担軽減 > 職員が困ったときにすぐに誰かに質問できる心理的安心を確保

### 構成

端末: スマホ  
通信: sim  
周辺機器: Bbradio2-Bluetoothイヤホンマイク



Bbradio2  
-Bluetoothイヤホンマイク

### 利用シーン

#### 音声だけではない映像の一斉共有

訪問介護中何か不明な点があれば施設のスタッフに映像を共有しながら音声で指示をもらうことができます。映像は自動で保存されるため後からの見直しも可能です。

こんな機能が  
お役に立ちます！

### TARGET

介護

### CASE STUDY

有料老人ホーム様

### 導入前の課題

- ・介護ソフトの関係でスマホを導入し、PHSとの2台持ちになっていた
- ・PHSは全員に配布しておらず、大声で伝達を行っていた
- ・フロアを跨いだ全体周知の連絡手段がなかった

### 導入後の運用

- <機器集約> 介護記録の記入等、1つのデバイスを様々な用途で活用できるようになった
- <職員連携> 入居者の入浴など職員同士の連携が必要なシーンで役立っている
- <効率化> ユニットごと+全体グループを作成して運用。フロアを跨いだ全体周知が可能に

### 構成

#### Buddycom × ベッドセンサー

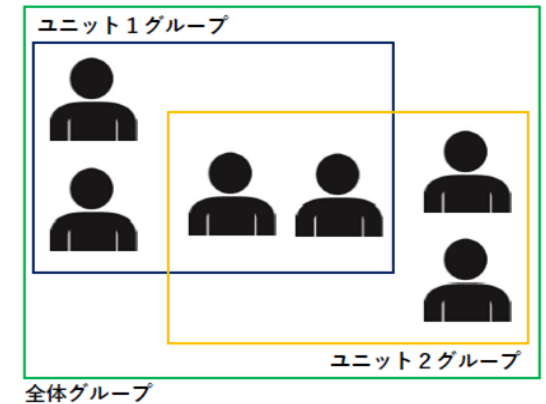
ベッドセンサーが検知した離床やバイタルの異常といったアラートをBuddycomを介して音声で現場スタッフに通知します。グループのスタッフ全員に一斉に音声で通知が届くため、対応漏れのリスクが低減します。



### 利用シーン

#### 複数グループの音声を受信し施設全体の状況を把握

グループの作成数は無制限なため、フロアやユニットごとにグループを分けることができ、マルチグループ受信という最大8グループの音声を受信できる機能を使えば、どのグループにおいても各現場の状況を把握することが可能。



### TARGET

## 医療

### CASE STUDY

## リハビリステーション病院様

### 導入前の課題

- ・既存の呼び出し用ツールの老朽化
- ・ナースコールは高価でイニシャルコストがかかる
- ・より安価で代替可能なソリューションを検討していた

### 導入後の運用

- ・病室の各ベッドにタブレット+AINAスマートボタン※を設置。 ※現在はBuddycomの画面機能で実現できるためそれを推奨
- ・患者が画面のボタンを押すと、スタッフステーションと看護師に定型文で通知。
- ・スタッフステーションと看護師はBuddycomで通話を行い、対応者を決め、病室に直行する。

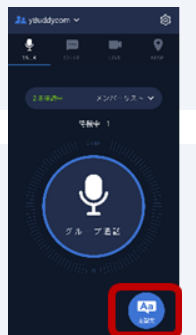
### 構成

端末: スマホ、タブレット  
通信: sim



### 利用シーン

ナースコールの一部をBuddycomに置き換えることで費用を削減  
Buddycomの定型文送信機能をBluetoothボタン、もしくはBuddycom画面上のサブボタンに割り当てることで、ナースコールと同様な使い方を安価で実現。



呼び出しボタン

# 建設・土木の導入事例



#### TARGET

土木

#### CASE STUDY

貴山株式会社様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article23.html>

#### 導入前の課題

- ・従来の無線機だと複数市町村にまたがる広い現場では電波が届かず全員とは連携できなかった
- ・グローブをつけて作業しているためスマホを操作する必要のある電話での連絡は難しかった

#### 導入後の効果

- <情報共有> これまで連携できなかった遠い現場の作業員とも連絡が取れるようになった
- <リアルタイム性> 重機の運転手と誘導員間の連絡がリアルタイムにできるため危険も即座に共有可能
- <正確性> 履歴再生機能により搬送する荷物の固有番号の聞き間違い防止ができるように

#### 構成

端末: スマホ  
通信: SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

#### 利用シーン

定型文送信機能を使い定期的に注意喚起を実施  
安全確認や注意喚起の文言を定型文登録しておくことで、毎回発話する必要なく簡単な操作で情報発信でき、受信側はテキストが読み上げられるため作業中でも耳で情報を受け取ることが可能。

こんな機能が  
お役に立ちます！

TARGET

建設

CASE STUDY

関東の建設会社様

導入前の課題

- ・様々な部署で使える遠隔支援のツールを取りまとめたい。
- ・色々検討しているが、ソフトウェアの初期投資が高く、導入ハードルが高いためPoCも始めにくい。

導入後の効果

- <リアルタイム性> Realwear連携で音声操作で映像を複数人に一斉配信できるようになった
- <コスト減> ソフトウェアのシステム構築費などの初期費用が不要で導入しやすい

構成

端末:スマホ  
通信:SIM  
周辺機器:Realwear HMT-1(スマートグラス)



利用シーン

Realwearと連携し完全ハンズフリーでの発話・映像共有を実現  
Realwear HMT-1にBuddycomをインストールすることで、作業中で両手がふさがっていても、音声操作によって発話や映像共有が可能に。

こんな機能が  
お役に立ちます!





TARGET

建設

CASE STUDY

建設会社様

導入前の課題

- ・現場の安全管理業務のために担当者が現場に直接足を運んでチェックする必要があった
- ・複数現場の管理は移動などの時間がかかり非効率的だった

導入後の効果

- <効率化> 現場作業員がリアルタイムに支店の安全管理担当者とやり取りが可能に
- <遠隔支援> 離れた場所からでも現場の状況を映像で確認しながら改善点の指摘など実現
- <負担軽減> 音声も映像も自動で履歴が残るため後からの見直しも可能に

構成

端末:スマホ  
通信:SIM  
周辺機器:EW-1(ウェアラブルカメラ)



利用シーン

ウェアラブルカメラを使い、作業しながらの映像共有を実現  
EW-1と連携することでスマホのカメラではなく外部カメラから映像共有ができるため、ヘルメットや胸部に取り付けられれば作業しながらの映像共有も可能に。

こんな機能が  
お役に立ちます！

# 鉄道・航空・運輸の導入事例

## TARGET

エアライン・整備

## CASE STUDY

株式会社JALエンジニアリング様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article03.html>

## 導入前の課題

- ・専用の無線機はサイズも多く重く、整備士の負担になっていた
- ・航空機エンジンの隣では明瞭な通話ができなかった

## 導入後の効果

- <負担軽減> iPhoneに無線機能を集約することで携行品が減らせ500gの軽量化に繋がった
- <品質向上> ノイズキャンセリング機能付き専用マイクを使用することでエンジンの横でも会話可能に
- <業務効率化> 会話の履歴が残るため、報告書作成時に正確な日時・内容を確認可能



## 構成

端末: iPhone  
通信: SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

## 利用シーン

会話の録音機能  
相手に聞き返すことなく、聞き逃した会話や正確に確認したい内容を履歴から再生することができます

こんな機能が  
お役に立ちます!

## TARGET

エアライン

## CASE STUDY

株式会社JALスカイ様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article17.html>



## 導入前の課題

- ・スタッフの携行品が多く、持ち運びが大変だった
- ・専用無線機のイヤホンが有線タイプだったため保安検査場を通過する際に取り外しの手間があった

## 導入後の効果

- <負担軽減> iPadをコミュニケーションツールとして活用できるようになり携行品を減らせた
- <利便性> Bluetoothイヤホンにしたことで検査場通過の際もスムーズに通過できるようになった
- <情報伝達> 広い空港内でも音質もクリアにリアルタイムに情報共有ができるようになった

## 構成

端末: iPad  
通信: SIM  
周辺機器: Bbdadio2-Bluetoothイヤホンマイク



Bbradio2  
-Bluetoothイヤホンマイク

## 利用シーン

**混雑状況のリアルタイム共有**  
保安検査場の混雑情報を共有し、空いている検査場への誘導連絡等に使用。  
人ごみの中や騒音下でも非常にクリアな音質での情報共有が可能です。

こんな機能が  
お役に立ちます！

### TARGET

鉄道

### CASE STUDY

東海旅客鉄道株式会社様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article07.html>



### 導入前の課題

- ・連絡手段が業務用携帯やPHSのため1対1の連絡しかできず情報共有に時間を要していた
- ・情報が一斉に共有できず、伝達の途中で内容に微妙な差異が発生してしまっていた

### 導入後の効果

- <情報伝達①> 1対複数へのグループ連絡が可能になり、情報伝達のスピードと精度が向上した
- <情報伝達②> 指令を介さずグループを切り替えるだけで簡単に他列車のクルーと連絡が取れるように
- <操作性> 幅広い年齢層の乗務員全員が使いこなせる分かりやすいUI

### 構成

端末: Androidスマホ  
通信: SIM  
周辺機器: 有線イヤホンマイク

### 利用シーン

お客様対応やトラブル対応に  
お客様対応や車両トラブル等の対応が重なった際、複数人へ一斉に連絡できるため、  
的確に役割分担をすることができます。  
また、会話が記録されるため対応の振り返りにも活用できます。

こんな機能が  
お役に立ちます！

### TARGET

運輸

### CASE STUDY

SBSゼンツウ株式会社様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article04.html>

### 導入前の課題

- ・車両備え付きのMCA無線機のため車外での連絡ができない
- ・エリアによってはMCA無線機が使用できない

### 導入後の効果

<利便性>無線機をスマホ+アプリにしたことで車外でも連絡できるようになった  
<情報共有>これまでMCA無線機の電波が届かなかったエリアとの連絡が可能になった



### 構成

端末: Androidスマホ

通信: SIM

周辺機器: なし(発信する際は車両を停めた状態でスマホ本体を操作しする運用)

### 利用シーン

出庫時、到着時、待機時、終了時の情報共有に利用  
目的地到着時や業務終了時に、ドライバーと管理側でリアルタイムに情報共有  
会話の履歴も残るため後から時間を確認することも可能

こんな機能が  
お役に立ちます!

## TARGET

## 運輸

## CASE STUDY

### 北九州市交通局様: 路線・貸切バスでの活用

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article01.html>



## 導入前の課題

- ・営業所で運行状況を把握できず、バスの事件・事故に気付かない
- ・利用者からの営業所への問い合わせを、すぐバスに確認できない
- ・災害等の緊急時に、乗務員、利用者の安否確認ができない

## 導入後の効果

- <動態管理> 動態管理で、リアルタイムな運行状況をPCで確認できるようになった
- <情報共有> 営業所からバスにすぐ通話できるため、サービス品質が向上した
- <コスト削減> 安価な月額費用で導入できた

## 構成

端末: Androidスマホ  
通信: SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

## 利用シーン

動態管理機能によるバスの位置情報の把握  
管理者がパソコン上で各バスの現在の位置情報と移動履歴を把握できるため、バスの位置管理が可能(スマホ上でもリアルタイムな位置情報の確認が可能)

こんな機能が  
お役に立ちます!

# 工場の導入事例



### TARGET

製造

### CASE STUDY

堀口珈琲様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article10.html>



### 導入前の課題

- ・工場内の区画が壁で仕切れられ、直接連絡を取り合う手段がなかった
- ・作業員間で綿密に連携を取り合う必要があり、連絡手段を模索していた
- ・工場内のWi-Fiを活用できるサービスを探していた

### 導入後の効果

- <情報共有> 1分1秒争うシーンでも遅延なくリアルタイムな連絡を実現
- <操作性> シンプルな操作画面で誰でも簡単に利用が可能
- <拡張性> スマホで利用できるため、スマホの進化に伴いアプリの機能も拡張されていく

### 構成

端末:スマートフォン

通信:Wi-Fi

周辺機器:市販のイヤホンマイク等を使用 ※当社推奨品以外をご使用する場合、お客様ご自身での検証をお願い致します。

### 利用シーン

Face to Talk機能を活用したハンズフリー通話

画面に顔を向けるだけで発話ができるため、焙煎中など両手がふさがっている状態でもハンズフリーで情報共有が可能。

### TARGET

工場・プラント・電力

### CASE STUDY

化学工場A社



### 導入前の課題

- ・使用しているトランシーバーには不感地帯があり一部使えなかった
- ・装備が複数あるためスマホとトランシーバーの2台持ちは現場スタッフの負担になっていた

### 導入後の効果

- <情報共有> インターネットが繋がるエリアであれば距離関係なくどこでも会話できるようになった
- <機器集約> トランシーバー機能をスマホに集約することにより持ち物を減らすことができた

### 構成

端末: iPhone  
通信: Wi-Fi  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

### 利用シーン

館内放送の代わりにBuddycomで全体連絡  
これまで館内放送で行っていた連絡をBuddycomのグループ通話機能に置き換え  
複数グループを作成できるため、グループごとに必要な情報のみを共有可能

こんな機能が  
お役に立ちます!

## TARGET

工場・プラント・電力

## CASE STUDY

化学工場B社



## 導入前の課題

- ・騒音環境下でのやり取りがしづらかった
- ・広い工場内において、ラインの稼働開始等、チームコミュニケーションが重要だった
- ・できるだけ簡単に音声だけでなく映像もやりとりする必要があった

## 導入後の効果

- <効率改善> 広い工場内でもコミュニケーションが簡単に取れるので業務効率を改善
- <機能向上> エリア制限がないので、距離を気にせず使用できるように
- <映像共有> 同じアプリ内で簡単なステップで映像の共有も可能

## 構成

端末:スマートフォン  
通信:SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

## 利用シーン

音声だけではない映像の一斉共有  
ライブキャスト機能では映像共有しながら音声のやり取りも出来るので、作業の遠隔支援に活用可能。映像は自動保存されるので、後からの見直しも可能。

こんな機能が  
お役に立ちます!

## TARGET

製造・工場

## CASE STUDY

自動車工場C社

## 導入前の課題

- ・1階と2階で生産ラインが分かれており、連携をとるのが困難
- ・工場内で離れた場所だとランシーバーでは届かないエリアがあった
- ・手元のスマホで気軽に映像で情報共有できるようにしたい



## 導入後の効果

- <効率改善> フロアが分かれてもコミュニケーションが簡単に取れるので業務効率を改善
- <情報共有> エリア制限がないので、距離を気にせず使用できるように
- <映像共有> 場所を選ばずどこからでも映像で情報共有が可能

## 構成

端末:スマートフォン  
通信:SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

## 利用シーン

ノイズキャンセリング機能でクリアな音声で情報共有  
高精度のノイズキャンセリング機能を搭載したマイクを利用することで工場内の騒音下でも問題なく音声を共有することが可能。

こんな機能が  
お役に立ちます!

### TARGET

製造・工場

### CASE STUDY

食品工場D社

### 導入前の課題

- ・事務所と現場間、ラインの端と端との情報共有手段を模索していた
- ・清潔区域など、内部の状況を細かく知ることが難しかった
- ・グループの電話などでは不要な会話まで聞こえたり、電池の持ちの心配もあり実用的ではなかった

### 導入後の効果

- <情報共有①> 部門ごとにトークグループ分けることで必要な会話のみ聞けるようになった
- <情報共有②> トラブルが起きている箇所すぐに責任者が駆けつけられるようになった
- <正確性> 会話の履歴が残るので誰が発言したかや聞き逃した会話の確認が可能になった

### 構成

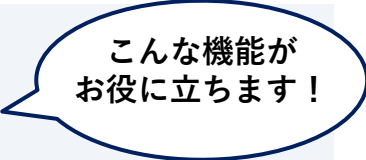
端末:iPod touch

通信:Wi-Fi

周辺機器:市販のイヤホンマイク等を使用 ※当社推奨品以外をご使用する場合、お客様ご自身での検証をお願い致します。

### 利用シーン

複数グループに分けて必要な情報を必要なメンバーに共有  
セクションごとにグループを分けて作成し、必要なやり取りだけ受信できるよう運用。  
最大8グループの同時受信ができるため現場の責任者は複数現場の状況把握が可能。



こんな機能が  
お役に立ちます!



# 自治体の導入事例

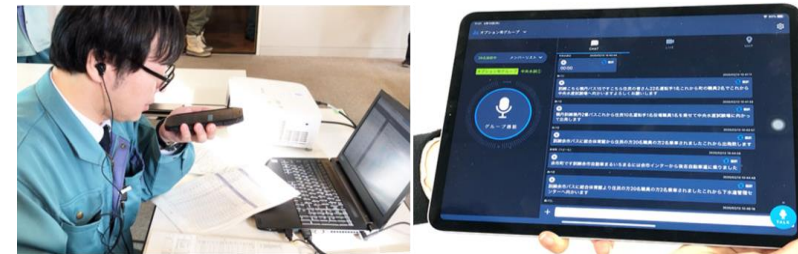
### TARGET

自治体(BCP & 業務利用)

### CASE STUDY

北海道庁様

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article11.html>



### 導入前の課題

- ・原子力災害時を想定した際、住民避難用のバス運転手との情報共有手段に課題があった
- ・従来のIP無線機では端末調達までに時間がかかり、災害時に迅速に手配することは難しい
- ・同時に住民避難用のバスの運行状況を把握できる手段も必要であった

### 導入後の効果

- <簡単手配> アプリをインストールすれば手持ちのスマホを無線機化できる ※事前にIDの発行が必要
- <機能集約> 動態管理機能でバスのリアルタイムな位置情報と移動の軌跡どちらも確認可能
- <情報共有> 道路渋滞情報や通行止めの情報を画像でグループに一斉に共有することができた

### 構成

端末: スマホ、iPad  
通信: SIM  
周辺機器: AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

### 利用シーン

北海道原子力防災訓練の避難バスの動態管理と情報共有に利用  
Buddycomの位置情報共有機能、動態管理機能、グループ通話機能により、対策本部側で避難バスの位置を常に把握でき、渋滞情報などを適宜バス運転手へ伝達することが可能に。

### TARGET

自治体

### CASE STUDY

北九州市交通局様:市営バス

<https://www.buddycom.net/ja/example/example-article01.html>



### 導入前の課題

- ・営業所で運行状況を把握できず、バスの事件・事故に気付かない
- ・利用者からの営業所への問い合わせを、すぐバス運転手に確認できない
- ・災害等の緊急時に、乗務員、利用者の安否確認ができない

### 導入後の効果

- <動態管理> 動態管理で、リアルタイムな運行状況をPCで確認できるようになった
- <情報共有> 営業所からバスにすぐ通話できるため、サービス品質が向上した
- <コスト削減> 安価な月額費用で導入できた

### 構成

端末:スマホ  
通信:SIM  
周辺機器:AINA PTT Voice Responder



AINA PTT Voice Responder

### 利用シーン

バス内の忘れ物や交通状況を運転手⇔営業所間でリアルタイム共有  
従来は運転手側からの一方的な連絡のみしかできなかったが、Buddycomのグループ通話機能により、営業所への問い合わせ内容や緊急連絡もバス運転手に即座に共有できるように。



### TARGET

自治体

### CASE STUDY

関東の水道局・水道公社様



### 導入前の課題

- ・現場間の連絡や現場と本部間の連絡など、全体連絡だけでなく必要メンバー間の連絡がしたい
- ・iPad、携帯電話、IP無線機等、複数機器を持ち運ぶ必要があり、作業員の負担が大きかった

### 導入後の効果

- <リアルタイム性> 複数のグループを使用し、現場同士、現場⇄本部の情報共有ができるように
- <操作性> シンプルな操作画面で教育コストもかからずすぐにでも使い始められる
- <ICT化> IP無線機の機能をiPadへ集約。

### 利用シーン

マルチグループ受信機能を使って複数現場の状況を把握  
Buddycomではグループが無制限に作成でき、さらに最大8つのグループの音声を受信する設定ができるため、複数現場の同時管理が可能に。



# SMBの導入事例

## TARGET

宿泊

## CASE STUDY

四国の温泉施設様

## 導入前の課題

- ・PHS、トランシーバーの老朽化
- ・施設内の作業開始、完了の指示のためには、一斉連絡ツールが必要
- ・トランシーバーは、電波が届かない場所があり、会話が滞っていた

## 導入後の効果

- <効率化> 施設内どこにいても会話が可能になった
- <リアルタイム性> 応援が必要な指示の場合でも簡単にスタッフを向かわせることができるようになった
- <負担軽減> 作業確認の履歴が残るので、後から簡単に確認が可能になった



## 利用シーン

音声テキスト化機能で指示内容、完了報告の履歴を確認  
Buddycom上でやり取りした作業指示や完了報告の連絡は自動でテキスト化されるため、誰が、いつ、どのような指示・報告をしたかといった対応履歴を即座に確認することが可能。

こんな機能が  
お役に立ちます！



### TARGET

宿泊

### CASE STUDY

関東の旅館事業者様

### 導入前の課題

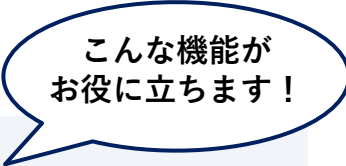
- ・広い施設内で受付担当、部屋の案内担当、清掃担当、レストラン担当等複数のメンバー間で一齐にコミュニケーションをとる必要があった
- ・トランシーバーやインカムでは電波が届かない場所があった

### 導入後の効果

- <リアルタイム性> 施設内のメンバーとリアルタイムに会話ができるようになった
- <正確性> 履歴再生機能により、お客様接客中に聞き取れなかった会話を後から確認できるように
- <ICT化> スマホとWi-Fiを使用し、ICT化、今後のデジタル化を見据えた構成を実現できた

### 利用シーン

テキストの音声読み上げ機能でどんな状況でも連絡できるように  
お客様がいる前では話しづらい会話はテキストで送信でき、受信側はテキストが自動で読み上げられるため、わざわざスマホを開いて内容を確認する必要はありません。



こんな機能が  
お役に立ちます！



### TARGET

### 施設

### CASE STUDY

### カラオケ店様



### 導入前の課題

- ・24時間営業なのでアルバイトだけの時間帯や従業員の少ない時間帯があった
- ・カラオケの機械が故障した際に対応できる従業員が少なかった
- ・人手不足もあり、アルバイトの人数を確保をするのが大変だった

### 導入後の効果

- <映像共有> ライブキャストで映像を共有することで現場での映像を本部と共有
- <負担軽減> 機械トラブルが発生した時にもすぐに情報共有し、指示を受けることが可能に
- <遠隔支援> 遠隔で映像を確認しながら指示できるので限られた人数でも対応が可能に

こんな機能が  
お役に立ちます！

### 利用シーン

音声では伝えにくい状況も映像で簡単に共有  
ライブキャスト機能で、言葉では伝えにくい機械の故障箇所や状況を映像で伝えることが可能。  
映像を共有しながら音声でやり取りができるので、店舗スタッフに直接指示が出せ、  
店舗に人員を派遣することなく、遠隔で店舗のトラブルに対応することが可能に。

### TARGET

カーディーラー・整備工場

### CASE STUDY

関東県内カーディーラー様

### 導入前の課題

- ・スマホとインカムの2台持ちがスタッフの負担になっていた
- ・インカムだと電波が届かず店舗から離れた工場との連絡ができない
- ・近くの工場で使用しているインカムと混線してしまう

### 導入後の効果

- <負担軽減> インカム機能をスマホに集約することで2台持ちの負担から解放された
- <情報共有> 離れた工場とも連絡できるようになり、お客様に修理状況等をすぐお伝えできるように
- <安全性> 電波ではなくインターネット通信を利用するため混線の心配がなくなった



### 利用シーン

履歴再生機能によって接客中聞き逃した会話を確認  
Buddycomでは会話音声~~が~~自動で保存※されるため、後から履歴を再生することが可能です。

※プライバシーの観点から履歴を残したくない場合、履歴を残さない設定に変更することも可能です

こんな機能が  
お役に立ちます！

### TARGET

運転代行

### CASE STUDY

東海の運転代行事業者様

### 導入前の課題

- ・電話では1vs1の会話しかできなかった
- ・お客様からの配車依頼を受ける担当とドライバーが常にやりとりする必要がある
- ・会話以外でも正確な情報伝達を行いたかった

### 導入後の効果

- <効率化> 2台以上で移動する車とも簡単にコミュニケーションが取れるように
- <リアルタイム性> 時間勝負のお客様の依頼に迅速に対応できるようになった
- <位置情報> 車の位置情報がリアルタイムにわかるので、連携がスムーズに

### 利用シーン

位置情報確認機能とMAP通話機能でスムーズに配車手配  
各メンバーのリアルタイムな位置情報を確認しながら、地図上で特定の場所にいるメンバーのみに話しかけるMAP通話機能を使って、迅速に近くのスタッフを配車できます。



こんな機能が  
お役に立ちます！



TARGET

インフラ

CASE STUDY

関西の水道設備点検・工事事業者様



導入前の課題

- ・水道設備の点検、工事依頼は迅速に対応する必要があり、受付者⇔作業員間の即時の連絡が必須
- ・対応可能な作業員を探す際、電話だと見つかるまで一人一人に架電をする必要があり非効率だった

導入後の効果

- <リアルタイム性> 発話ボタンを押せばすぐ発信できるため、作業員への連絡スピードが向上
- <効率化> 全作業員へ一斉に連絡できるようになり、対応可能な作業員を探す時間を大幅に短縮
- <操作性> 頑丈なスマホとイヤホンマイクを使用し、現場でグローブをつけていても会話ができる

利用シーン

グローブをつけた手でも簡単発話

推奨イヤホンマイクを使えばスマホを取り出すことなく、イヤホンマイクの発話ボタンを押すだけで簡単に発話が可能。





TARGET

幼稚園

CASE STUDY

関西の幼稚園様



導入前の課題

- ・幼稚園内の連絡や、遠足等、外出中の保育士のとの連絡できる手段が必要だった
- ・業務中の確認事項が多いため、電話では対応しきれなかった
- ・これまで無線機を使用していたが、電波の届く範囲が狭くて困っていた

導入後の効果

- <ICT化> 無線機をスマホ1台に集約し、出欠管理アプリと併せてスマホを最大限に業務に活用
- <利便性> スピーカーマイクを使用することでこれまでの無線機と使用感が変わらず利用できた
- <効率化> 距離無制限で利用可能なので、園内でも外出時でも即座にコミュニケーションが取れる

利用シーン

シーンに合わせて周辺機器を選択

屋外では高耐久・ノイズキャンセリング機能付きのスピーカーマイクを使用したり、屋内ではコンパクトな有線イヤホンマイクを使用したりといった使い分けが可能。



### TARGET

### 幼稚園

### CASE STUDY

### 関西の幼稚園様:送迎バスでの利用



### 導入前の課題

- ・これまでは運転手同士で、渋滞情報など、リアルタイムの状況を確認ができなかった
- ・専用の無線機も検討していたが、専用品のため価格が高く導入できなかった
- ・幼稚園もICT化に伴い、スマホで利用できるコミュニケーションツールを探していた

### 導入後の効果

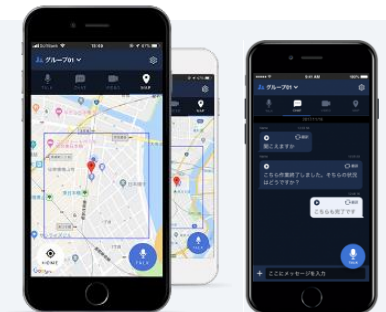
- <リアルタイム性> 電話と違い、ボタンをワンタッチするだけで簡単にチームコミュニケーションが可能
- <ICT化> スマホで使え、他のアプリも使えるので、汎用性が高く、未来の投資となった

### 利用シーン

#### 動態管理機能と音声テキスト化で報告を簡略化

各ユーザーのリアルタイムの位置情報と移動履歴が確認できるので、送迎バスの位置情報管理が可能。

会話内容は自動でテキスト化されたものを管理画面から一括でダウンロードできるため、レポートにすることもできます。



### 音声通話



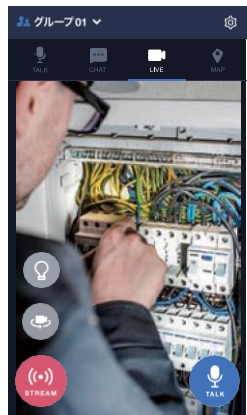
#### ● グループ通話、双方向通話、マルチグループ受信

- ・ボタンを押すだけでグループのユーザーへ一斉に発信できます。
- ・無線機と違い、相手の終話を待たずに発信できる双方向での通話も可能です。
- ・複数グループの会話を受信することもできます。

#### ● メリット

話すまでのステップが少ないので、不明点や確認したいことがすぐに誰かに聞けるため、現場で働く方の不安が軽減されます。

### ライブキャスト(映像共有)



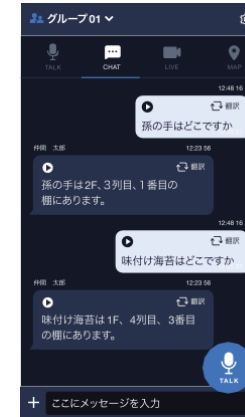
#### ● 映像共有+音声通話

- ・現場の状況をライブ映像で共有しながら会話ができます。
- ・高画質な映像を低遅延で複数人と共有できるので、現場の遠隔支援に活用できます。

#### ● メリット

音声や画像だけでは伝えにくい情報でも、映像を見せながら会話することで、正確な情報共有を実現します。

### チャット



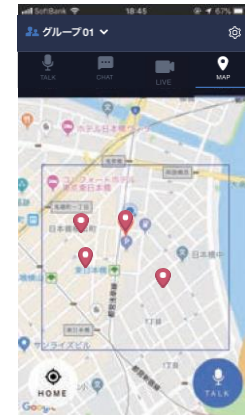
#### ● 音声テキスト化、履歴再生、定型文、翻訳

- ・話した内容が即座にテキスト化されます。
- ・話した内容は自動で保存されるため、後から再生できます。
- ・定型文を10個まで作成できるので、定期的なアナウンスなどに便利です。
- ・複数言語への同時翻訳ができるため、多国籍な現場でも通訳を介さず情報共有できます。(18か国語対応)

#### ● メリット

聞き逃したことを後から何度でも確認できます。  
多国籍な現場でも円滑なコミュニケーションを実現します。

### MAP 通話



#### ● 位置の確認、範囲通話

- ・ユーザーの位置情報の確認ができます。
- ・MAP上にいるユーザーのうち、枠で囲ったユーザーだけに発話することができます。

#### ● メリット

緊急時に現場に近いユーザーとのみ話したい、同じエリア内で情報を共有し、連携を図りたいといったニーズに応えます。

### エンドツーエンド暗号化(E2EE)



#### ● 機能

1つのデバイス（たとえばスマートフォンやPC）でメッセージを暗号化し、送信先のデバイスでしか復号できないようにする技術。音声・チャット・映像・位置情報のE2EE対応を実現しております。

#### ● メリット

万が一、通信やサーバーでの傍受がされても、解読できないため、機密性の高い現場でも安心して利用することができます。

### 企業間通信



#### ● 機能

契約が異なる企業のユーザー同士でも、1つのグループを作成し、グループコミュニケーションが図れる独自サービスです。

#### ● メリット

同じ現場で働いている別会社、現場と本社でのコミュニケーションができます。また予実管理の都合上、部署ごとに分けて契約を行った場合でも、異なる契約ユーザー同士でコミュニケーションができます。

### ディザスタリカバリー対応



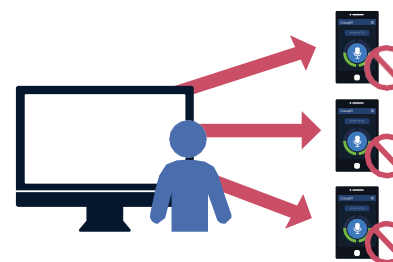
#### ● 機能

サーバーは日本だけではなく、アジア、ヨーロッパ、北米の4リージョンの構成で同時稼働しております。障害発生時は自動で切り替え、24時間365日のサービス提供を確実なものとしております。

#### ● メリット

災害などの発生時にも利用することができるため、ミッションクリティカルな現場でも利用することができます。

### アプリ設定の一括管理・機能制限



#### ● 機能

管理コンソールでスマホアプリの設定や機能を一括管理できます。ユーザーの予期せぬ操作、設定変更も防止できます。

#### ● メリット

たくさんのユーザー数でも、簡単な管理を可能とし、社内統制の徹底ができます。

### 3. 無料トライアルで実際に使ってみよう

簡単



初期費用



導入コスト



スマホがあれば初期費用もかからず、アプリをインストールするだけで簡単に利用開始。シンプル操作で導入コストもかかりません。

アクセサリ（周辺機器）を利用すれば、ハンズフリーで通話できます。

必要な構成

iOS Android



Buddycomアプリ



スマホ/タブレット/PC



データ通信/Wi-Fi

+



周辺機器（オプション）

### 3. 無料トライアルで実際に使ってみよう

## Buddycomを試してみませんか？

Buddycomは10ユーザーまで1ヶ月無料でトライアルができます。  
実際に触ってみて、使い心地をお試ください。

無料トライアルを申し込む

トライアル費用は発生しません。  
トライアル終了後は、解約等の操作は必要ありません。



お役立ち資料ダウンロード



無料トライアル手順はこちら

## 4. 会社概要

会社名	株式会社サイエンスアーツ
所在地	東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル7階
代表者	代表取締役社長 平岡 秀一
設立	2003年9月19日
資本金	5,000万円



ミッション	世界中の人々を美しくつなげる
事業内容	デスクレスワーカー※をつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom(バディコム)」の開発・販売
Buddycomリリース	2015年9月

※デスクレスワーカーとは机の前に座らない最前線で活躍する労働者のこと。  
農業、教育、ヘルスケア、小売、ホスピタリティ、製造、輸送、建設などの産業に従事しております。



大手企業からSMBまで

# 500社を超えるお客様が導入中

ホームページを見る

無料トライアルをする

お問い合わせ

